ソシオ流通センター駅周辺地区（佐谷田地区）まちづくりだより

NO.6

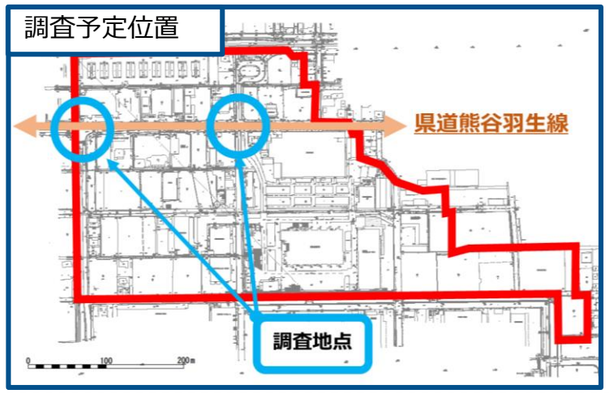
※駅周辺の本地区を示すために、地区名称を「ソシオ流通センター駅周辺地区」に変更いたしました。

2019.08.1作成
編集発行：熊谷市　産業振興部　東部地域開発推進室

～交通量調査実施のお知らせ～

地区内から県道熊谷羽生線に交差する交差点の交通量調査を行います。

■調査日時：令和元年９月１２日（月）
午前７時～翌７時（予定）



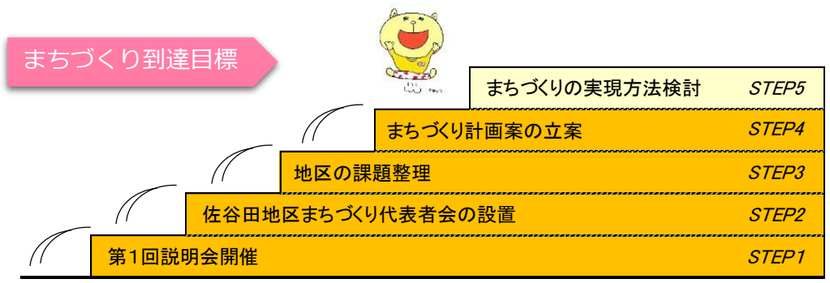




今年度の担当者について

今年度の産業振興部　東部地域開発推進室の体制は以下の通りです。

室長	沼倉　貴雄　（ぬまくら　たかお）	担当	木村　昇　（きむら　のぼる）
担当	斉藤　俊輔　（さいとう　しゅんすけ）（新任）	担当	長谷川　正　（はせがわ　ただし）
担当	備前島　弘賢（びぜんじま　こうけん）	担当	野辺　仁之　（のべ　まさし）





今後も代表者会・まちづくり説明会や本誌『まちづくりだより』などを通じて皆様に情報提供していきたいと考えております。

本年度も皆様のご理解ご協力をいただきながら、ソシオ流通センター駅周辺地区のまちづくりの実現に向けて検討してまいりますので、ご意見などございましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先
熊谷市役所　産業振興部　東部地域開発推進室（本庁舎7階）
TEL：048-524-1470　FAX：048-525-9335
E-mail：tobukaihatsu〔アットマーク〕city.kumagaya.lg.jp

第4・5・6回まちづくり代表者会を開催しました

平成30年度において佐谷田公民館で第4・5回佐谷田地区まちづくり代表者会を開催しました。また令和元年7月12日（金）に、第6回ソシオ流通センター駅周辺地区まちづくり代表者会を開催いたしました。

代表者会では、昨年度の検討成果や今年度実施される調査内容、第３回まちづくり説明会での説明内容について説明しました。

まちづくり代表者会のようす


□第４回代表者会


□第５回代表者会


□第６回代表者会

第3回まちづくり説明会を開催しました

令和元年８月５日（月）、佐谷田公民館で第３回ソシオ流通センター駅周辺地区まちづくり説明会を開催しました。当日は多数の地権者の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。

まちづくりに関する説明
（１）第２回説明会までの経過・おさらい
（２）平成３０年度代表者会の検討状況
（３）今年度の事業内容について（令和元年度調査のご説明）
（４）意向調査（アンケート）の実施について
（５）今年度のスケジュールについて

次ページをご覧下さい。

まちづくり説明会のようす







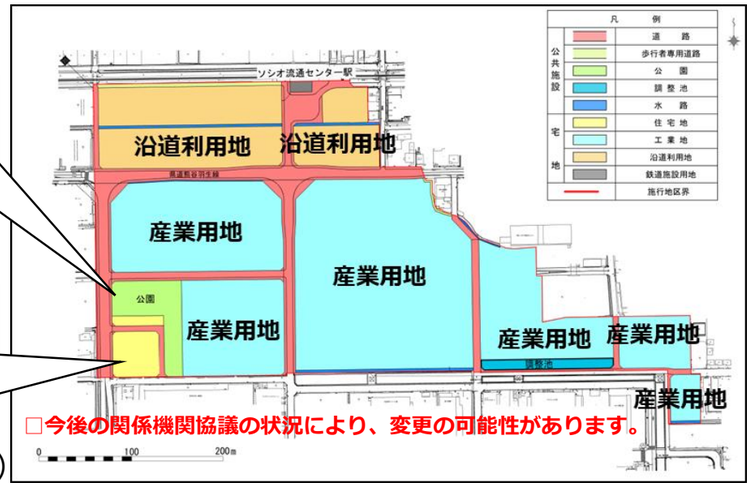
まちづくり説明会での説明内容（抜粋）

◆まちづくりを進める上での土地利用計画（素案）

上位計画に位置付けられている産業拠点の創出を図るために地区課題から最適な整備手法として土地区画整理事業について検討し、地区内の水路の切り回し等を踏まえた土地利用計画（素案）を作成しました。

■公園
・緩衝帯として公園を住宅と産業用地の間に設けることで住環境と操業環境を両立

■住宅地
・産業用地内に点在している住宅を集約し、住環境を維持、改善



□土地利用計画（素案）

◆まちづくり事業化調査の内容について(令和元年度調査のご説明)

開業したソシオ流通センター駅周辺が熊谷市の産業拠点として位置付けられている中で、まちづくりの実現に向けて必要となる基本設計業務等の調査を実施します。

（１）交通量調査・解析



地区内から県道に交差する交差点の構造等について検討するため、県道熊谷羽生線との交差部２箇所について交通量調査を実施し、発生交通量の予測や交差点解析を行います。

（２）総合基本設計

平成３０年度に検討した土地利用計画等を基に、公共施設等の基本設計を行い、必要な工事費等の概算金額を算出します。

（３）事業計画書（素案）の作成

総合基本設計の結果等を踏まえて、資金計画等を作成し事業計画の素案として取りまとめます。

（４）意向調査

目的

平成２８年度に実施したアンケート調査内容からの変動状況や、本地区の土地利用計画図作成に向けた地権者の意向を把握するためにアンケート調査を実施します。

設問内容

□「現在の土地利用に関すること」
□「将来の土地活用に関すること」
□「今後のまちづくりに関すること」
□「現状の問題点に関すること」

回収期限

2019年8月31日（土曜日）



今年度の調査スケジュール

種　別	令和元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年 1月	2月	3月
（1）交通量調査		交通量調査							
（2）総合基本設計		基　本　設　計				事業費算出			
（3）事業計画書（素案）						事業計画書（素案）			
（4）意向調査		地元意向調査							
（5）説明会等	代表者 説明会 だより						代表者 説明会 だより		

スケジュール等は変更になる場合もありますのでご了承下さい。



説明会でいただいたご質問･ご意見

《土地利用計画（素案）について》

Q　：現在の土地がどの程度減歩されて、具体的にどの位置に移転するか等はいつわかりますか？

A　：スケジュールについて、区画整理事業を立ち上げて市街化区域に編入することが当面の目的になり、編入が済んだ後施行に入ります。予算や地元との調整で変更の可能性はありますが、令和３～４年度を予定しています。また、来年度以降に個別の土地の配置や減歩率等についても検討しますが、整理前後の条件等で減歩率は変わってくるため、来年度以降に個別でご説明できればと考えております。

Q　：ソシオ流通センター前交差点の北側道路が狭く不便を感じていますが、どのように計画しますか？

A　：道路北側に位置する踏み切りの幅員を変更することが難しく、交差点北側の道路を拡幅すると、誤って入ってくる車両の事故等の危険性も考えられるため、交通量調査を実施した上で精査します。

Q　：産業用地はどのような土地利用を想定していますか？

A　：具体的な企業等は決定していませんが、工場や流通センターのような施設を想定しています。

《事業手法について》

Q　：区画整理は県と市どちらの許可で行いますか？

A　：熊谷市で施行する場合は、埼玉県からの認可が必要となります。埼玉県において、妥当性等を確認した上で事業に着手することになります。

